

ほけんだより

尚徳福祉会 とちょう保育園

9月

感染力の強い新型コロナウイルスのデルタ株が首都圏で98%になったと報道がありました。また8月26日時点、保育所で新型コロナウイルスによる全面休園が、14都道府県で179か所に上り、1か月前の4倍以上に増えていることが発表され、ご不安になられた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

しかし現時点でデルタ株が、子どもの感染性が高いという明確なデータはありません。成人のワクチン接種が進み、高齢者の感染が少なくなり、相対的に子どもの割合が増えたとの東北大学の調査結果が出ました。日本小児科学会のデータでは小児患者の約半数は無症状で、重症化率は非常に低いです。安易な楽観はできませんが、感染予防対策を続けつつ、お子さんの大切な生活の場を守っていきたいと思っています。

子どもの事故を防ぐヒントは『ヒヤッと』にあり！

子どもがケガをしそうで「ヒヤとした」時こそ、チャンスです。なぜヒヤとしたのか見直すと、次の事故を防ぐことができます。

①ダメ！危ない！は
そこが危険の
サイン



叱って制止するより
安全な環境整備を

②一度あれば二度、
二度あることは
三度ある



理由や原因を考え
対策をとる

③大人も一緒に
やってみる



子どもの目の高さで
チェックしてみる

窒息！対処ポイントは

家庭で起こる子どもの事故の中でも、窒息事故は特に0歳～3歳の小さな子どもに多い事故です。

食事中

・ 大きさやかたさは大丈夫か ・

食物は噛む力、飲み込む力に合わせた状態に調整する

・ よく噛むよう声かけを ・

意識づけし、飲み込みやすくする

・ 正しい姿勢で食べる ・

動きながらや寝転んで食べたりするのとどにつまりやすくなります

・ 一緒に食べる・目を離さない ・

きょうだいなど子どもだけで食べず、必ず大人が目配りを！

遊ぶとき

・ 小さいから大丈夫と思わない ・

子どもは直径6～20mmのものでも窒息する危険があります。

のど付近を通過して声帯に付近

に詰まる可能性のあるビー玉、

ビーズ、ブロックなどの小さな

ものは手の届かないところに

保管します



睡眠中

窒息した！！救急車を
待つ間にできる処置は…

・ 寝具がやわらか過ぎない ・

顔がマットに沈まないように

・ ベッド周辺にすきまはないか ・

顔や頭が挟まらないように

・ 寝具周辺をすっきりと ・

クッション、タオル、ぬいぐるみなどが顔にかぶさらないように

うつぶせ寝はSIDS（乳児突然死症候群）の危険があります。お家でも気をつけましょう。

1歳未満



片腕にうつぶせに乗せ、手の平であごを支えながら、もう片手の手の平のつけ根で背中をしっかりと5回叩く。次にあお向けにし、片手で体、手の平で頭をしっかりと支え、胸の真中を指2本で5回押す。繰り返す。

1歳以上



みぞおちの下
の部分を押さえて
腹部を圧迫

背後から両腕を回し、片方の手をグーにし、みぞおちの下に当てる。もう片方の手をその上に当てて、両手で腹部を上を圧迫する。これを繰り返す。

イラスト：政府広報オンラインより

今月の
保健行事

身体測定 9月14日（火）

0歳児健診 9月24日（金）14：30～